



高槻だより



高槻っ子スローガン



- ・あいさつで心通わす
- ・全力を出し切ってがんばる
- ・お互いを支える思いやりをもつ
- ・自分の、友だちの、命を守る



子ども

子どもにとって「学んでよかった」学校 保護者、地域にとって「預けてよかった」学校。信頼のおける学校をめざして。

よく学び・よく遊び・ともに楽しんだ修学旅行。

11月5日(火)6日(水)の2日間で、6年生は修学旅行へ行きました。お天気にも恵まれ、よい気候の中で過ごせた2日間でした。この旅行で、出発式の際に3つの約束をしました。それは、1「安全に気を付けましょう」先生や添乗員さん、ガイドさんなど、様々な方々が関わっていただきます。注意をしっかりと守り、安全・健康を第一に考えた旅行にしましょう。2「よく学びましょう」手間ひまかかった修学旅行です。この旅行からどんなことを学ぶか。普段学校や学級ではできない学びを、しっかりとしましょう。3「楽しみましょう」この学年、学級の皆で旅行に行くことは二度とありません。みんなで過ごすこの時間を大切に、素晴らしい思い出をつくりましょう。です。この3つの約束を子どもたちは、しっかりと守りました。



1日目は、長崎に行きました。眼鏡橋を見学後、平和記念公園で平和集会を行いました。その後、2つのグループに分かれ、平和学習指導員さんのお話を聞きながら、山里小学校や永井隆記念館を回り、原爆資料館に行きました。子どもたちの、指導員さんの話に耳を傾け、一生懸命にメモを取り、被爆した建物に手を触れ、祈りをささげる姿に感動しました。

平和集会では、全校の子どもたちで折った折り鶴を奉納しました。原爆資料館では「すごい。むごい。」「実際に写真や本物の被爆したものを見て怖くなった。」「戦争は恐ろしい。」「平和の大切さをしみじみ感じた。」など、感想を話していました。

夕方もしっかり暮れて、柳川の宿につき、美味しい、そして刺身付きウナギ付きの豪華な夕食をいただいて、10時過ぎには就寝しました。宿では、公共のマナーを守り、部屋をきれいに片づけて出発する子どもたちに、宿の女将さんが大変感心され、褒められました。

2日目は、宿泊先の柳川から三池港を見て、三井グリーンランドへ行きました。子どもたちが一番楽しみにしていたところです。早々、友達と決めていた乗り物に乗って楽しんでいました。広い場所なので、一度出会うと、あとはなかなか会えません。最後のお土産やで、「時間がない」と焦りながら土産を買う姿が見られました。最後に太宰府天満宮を参拝し、バスの中で梅ヶ枝餅をいただきながら帰途につきました。



見学先やバスの中で真剣に話を聞く姿、疲れたり気分が悪かったりする友達を気遣う姿、ガイドさんや添乗員さん、平和学習指導員さんにお礼を言う姿・平和学習でじっと平和の像を眺めている姿・どこでも、どの場所でも、相手を思いやる気持ちや声掛けに、私も感心した2日間でした。



この仲間で、この体験や経験は、二度とありません。子どもたち一人一人が、体験、経験した思い出を、これからの学校生活に活かして、最上級生として高槻小を引っばって行ってほしいと思います。



槻田川クリーンアップ作戦

悪天候のため、ずっと延期になっていた、槻田川クリーンアップ作戦ですが、先日7日(木)に、やっと実施できました。先月20日(日)に、地域の方々で、槻田川清掃を行っていただいていたので、雑草もなく、川の中も大きなごみもなくきれいにされていました。本校では、川沿いの参道の落ち葉やごみを拾いました。また6年生は、川辺に降りて、ビニールやガラス片などを拾いました。

縦割りグループ(1と6年・2と5年・3と4年)で、力を合わせて行いました。

きれいになった川に、来月、5年生が飼育しているホタルを放流します。

来年の6月、成虫したきれいなホタルに出会おうのが楽しみです。

